

## 美術事業

## ART LEAP 2019 展覧会プラン募集

## 30～40 代を対象とした公募企画「ART LEAP」の 2019 年度募集が開始！

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より、当センターのご利用および企画運営にご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

この度、神戸アートビレッジセンターでは、公募プログラム「ART LEAP 2019」の展覧会プランを募集する運びとなりました。

当センターは、美術、演劇・ダンス、映画、音楽など幅広い芸術文化を神戸から発信する総合芸術文化施設になります。美術事業では、作家と連携した展覧会づくりを重視し、枠に囚われない表現の可能性を追求する展覧会を実施しています。「ART LEAP」とは、2018 年より開催している 30 代～40 代の芸術家を対象とした公募プログラムです。企画名にある「LEAP」とは、飛び跳ねる、跳ぶ、飛び越えるという意味を持つ言葉です。本企画が、自身の活動で経験を積んだ作家にとってステップアップの機会であり、また新たな表現の創造と意欲的な挑戦の舞台になることを期待します。

第 2 回目となる今回は、審査員に森美術館副館長兼チーフ・キュレーターの片岡真実氏を迎え、作家選出を行います。ホワイトキューブと異なる会場の特性を生かし、表現の可能性を広げることのできる作家および幅広いジャンルの作品・展覧会プランのご応募をお待ちしております。

報道関係者の皆様方におかれましては、ご多忙のところ大変恐縮ではございますが、今後とも本企画の PR にあたりご支援を賜りますよう、宜しく願い申し上げます。

## 「ART LEAP 2019」開催概要

□会期 2020 年 2 月 22 日（土）～3 月 15 日（日）

□会場 神戸アートビレッジセンター

(1F・KAVC ギャラリー、B1・KAVC シアター、B1・スタジオ 3)

□審査員 片岡真実（森美術館副館長兼チーフ・キュレーター）

□募集人数 1 名（組）（グループでの応募も可）

□応募・参加資格

- 1) 2019 年 3 月末の時点で、30 歳以上 50 歳未満であること。  
(グループの場合、全員上記の年齢の枠内であること。)
- 2) 日本在住で日常会話程度の日本語力を有すること。
- 3) 芸術家として活動し、発表経験があること。
- 4) 基本的に新作の出品が可能であること。
- 5) 展覧会の制作プロセスに関心を持ち、ミーティングや会期中の来館などプログラムへの積極的な参加が可能であること。

※ジャンル不問

□応募受付期間 2019 年 4 月 1 日（月）※当日必着



会場・お問合せ：神戸アートビレッジセンター（担当 大泉）

〒652-0811 神戸市兵庫区新開地 5-3-14 TEL 078-512-5500 FAX 078-512-5356

取材に関するお問い合わせ、プレス用写真等ご入用の方は上記までご連絡ください。

## 美術事業 ART LEAP 2019 募集内容

### □スケジュール（予定）

4月1日（月）：応募締切

4月中旬：一次審査 / 通過者決定、結果通知報告 / 公開プレゼン参加依頼（通過者には4月中に電話で連絡いたします）

5月19日（日）：最終選考・公開プレゼンテーション / 出展作家決定

5月下旬：出展作家発表

6月～2020年1月：ミーティング・展覧会制作

2020年2月17日（月）～21日（金）：搬入

2月22日（土）～3月15日（日）：展覧会実施

3月16日（月）～3月18日（水）：搬出

3月～4月：展覧会記録集制作

5月：展覧会記録集発行

### □サポート内容：

1) 制作補助費：50万円

2) 来館交通費補助※上限あり

3) 搬入搬出期間中の宿泊費補助※上限・条件あり。原則、近畿圏外あるいはスケジュールによる。滞在先はセンター指定。

4) 展覧会にかかる基本経費（広報印刷物制作費・作品撮影費・関連イベント実施費等）

※搬入出時の作品運搬費を含みません。作品運搬の手配、費用は入選者自身の負担となります。

5) 神戸アートビレッジセンタースタッフによる展示並びにキュレーション・サポート

6) 広報協力（当館HP、広報誌での展覧会紹介、プレスリリース、メールニュースの送付など）

7) 展覧会記録集の作成

### □審査員プロフィール

片岡真実（かたおか・まみ） | 森美術館副館長兼チーフ・キュレーター。

ニッセイ基礎研究所都市開発部、東京オペラシティアートギャラリー・チーフキュレーターを経て、2003年より森美術館、2018年10月より現職。2007年から2009年はハイワード・ギャラリー（ロンドン）にて、インターナショナル・キュレーターを兼務。第9回光州ビエンナーレ（2012年）共同芸術監督。第21回シドニー・ビエンナーレ芸術監督（2016-2018年）。CIMAM（国際美術館会議）理事（2014年～）、京都造形芸術大学大学院教授（2016年～）。森美術館では、小沢剛（2004）、アイ・ウェイウェイ（2009/2012-2014）、イ・ブル（2012）、会田誠（2012）、リー・ミンウェイ（2014-2015）、N・S・ハルシャ（2017）など、日本及びアジア各地の中堅作家の個展を数多く企画。また日本の現代アートシーンを紹介する「六本木クロッシング展」を2004年と2013年に共同企画。「サンシャワー：東南アジアの現代美術展 1980年代から現代まで」も2017年に共同企画。その他、日本及びアジアの現代アートを中心に執筆・講演等多数。



片岡真実氏 Photo: Daniel Boud

会場・お問合せ：神戸アートビレッジセンター（担当 大泉）

〒652-0811 神戸市兵庫区新開地 5-3-14 TEL 078-512-5500 FAX 078-512-5356

取材に関するお問い合わせ、プレス用写真等ご入用の方は上記までご連絡ください。